



第42回全国高等学校総合文化祭 写真部門に埼玉県代表として出展

荃中華奈さん（北河原・17歳）

文化部のインターハイともいわれ、全国から高校生が集結し、美術作品の展示や演劇・音楽の舞台発表などの芸術・文化を披露する高等学校の文化の祭典、全国高等学校総合文化祭。8月に長野県安曇野市で行われた第42回全国高等学校総合文化祭写真部門に埼玉県代表として作品が出展された県立進修館高等学校3年の荃中華奈さんを紹介しします。

小学生の頃から、父と一緒に写真を撮りに出掛けたりしていたという荃中さんは、高校入学後、写真部に入部したのをきっかけに本格的に写真を撮り始めました。子供たちの成長とともに出番が少なくなっていた父の一眼レフカメラで、人物から風景まで幅広く撮影しており、顧問の先生のアドバイスを参考にしたり自身で調べたりしながら、撮影の技術と感性を磨いてき



ました。「自分が感動した景色や伝えたいことを、写真を見た人と共有できるところがいいですね」と写真の魅力を話してくれました。
昨年11月に行われた第34回埼玉県高等学校総合文化祭高校写真展で優秀賞を受賞した荃中さんの作品は、その後行われた選考会で約2千点の中から上位10点に選ばれ、このたびの全国高等学校総合文化祭に出展されることとなったのです。「涼葉」というタイトルがつけられたその作品は、昨年の写真部の夏の撮影会時に秩父市にある三峯神社で撮影したそうです。「辺り一面に霧が立ち込めていて、とても幻想的な雰囲気でした。石灯籠などの人工物が写り込まないよう構図を工夫しカメラに収めました。光の当たり方によって葉の色に濃淡が出ているところが気に入っています」と説明する荃中さん。同校写真部の全国大会出展は初めてのことです。
「高校の文化祭での展示の後、写真部での活動は11月に行われる埼玉県高等学校総合文化祭高校写真展が最後となります。写真展では、前回同様入賞を目指して準備を始めたいと思います。高校卒業後も友人の笑顔や美しい風景の写真を撮りたいですね」と有終の美に向けて意欲を見せ、これからも趣味としての写真を続ける」と語ってくれました。荃中さんと同校写真部の今後の活躍が期待されます。

はじめまして



平成29年12月生まれのお子さんを募集します

○10月1日(月)～31日(水)に電話またはEメールで広報広聴課広報広聴担当(内線322)
※応募要領は市ホームページをご覧ください。
○応募者多数の場合は、11月2日(金)午前11時から市役所203会議室で公開抽選を行います。



★★★ 平成29年10月生まれのおともだち ★★★



小島 那美ちゃん(持田)
平成29年10月16日生まれ
父・崇文さん 母・恵美さん
元気いっぱい
「笑顔ごっつこに育つてね」



小沢 桃土ちゃん(富士見町)
平成29年10月26日生まれ
父・卓也さん 母・千明さん
「誕生日おめでとう」
「元気にすくすく育つてね」



宮崎 遥翔ちゃん(持田)
平成29年10月15日生まれ
父・亮一さん 母・真美さん
「笑顔の可愛い思いやりのある子に育つてね」



清水 碧乃ちゃん(香里山町)
平成29年10月6日生まれ
父・優作さん 母・由衣さん
「一緒にいっぱい笑おうね」



町田 蓮ちゃん(谷郷)
平成29年10月31日生まれ
父・和広さん 母・ア美さん
「元気いっぱい育つてね」



大石 蒼大ちゃん(栄町)
平成29年10月26日生まれ
父・正人さん 母・江里子さん
「いつも笑顔をありがとう」

ぎょうだの会社を クローズアップ!!!

エリエールペーパー株式会社(行田事業所)

優しさと安心して毎日使える確かな品質のトイレトロールを届けるために



会社プロフィール

代表取締役社長 崎山 光興

【事業内容】 家庭用・業務用トイレトロールなどの原紙、製品の開発、設計、製造
【所在地】 長野5-11

エリエールペーパー株式会社(行田事業所)は大王製紙グループのエリエールブランドのトイレトロールを生産する工場として本市で9月より本格稼働し始めました。
現在、24時間体制の同事業所内では市内在住の10人を含む25人の従業員が生産活動や出荷作業にあたり、月に生産されるトイレトロールは約1千万個にもなります。最大の消費地である関東圏に所在する本市に生産工場と物流倉庫が一体となった拠点が誕生したことにより首都圏を中心としたエリアをカバーし、安定した製品の供給を目的とした工場となります。また、同社は男性中心の製紙業界において、全社での女性比率が35パーセントと高く、女性が操業現場でも活躍できるような業務効率の改善や働きやすい職場づくりに積極的に取り組んでいます。

同社所長の佐野真也さんからは、「地域の皆さんに紙や私たちの仕事についてもっと知ってもらえるように、小・中学校の工場見学や職場体験をはじめ、さまざまな機会をおとして工場に訪れていただけたらうれしいです。私たちは地域の皆さんとともに歩む会社を目指します」とのお話もありました。このように地域社会との共生や発展に力を入れる同社は、11月11日に開催される『第39回行田商工祭・忍城時代まつり』にも参加し、紙や同社の製品についてPRするそうです。
安心して毎日使うものだからこそ、優しさにこだわった確かな品質を守り生活者に届けるため、従業員の一人一人が製品を使う誰かのことを思いながらプロフェッショナルな仕事をし続けています。地域と快適な生活に貢献する企業として、より一層の活躍が期待されます。

私の作品

◎皆さんの作品を募集しています。
◎俳句は毎月5日までに、はがき・封書で広報広聴課へご応募ください。

- | | | |
|----------------|--------------|-----------------|
| 俳句 | 矢場 高田みつ子 | 中里 鯨 美智子 |
| 兜太選叶はぬ夢や夕螢 | | 木道の杭打つ音や草紅葉 |
| 桜町 長谷川さく | 荒木 高澤よね子 | 不揃いの自家製南瓜並べおく |
| 生きすぎて子の新盆を迎えおり | 旭町 大川 恵子 | 死刑囚さんげをしつつ夏果てる |
| 荒木 手島 一海 | 城西 土屋カンナ | 猫の目と狙う秋刀魚と光り合 |
| 駒音のめぐる湖畔や涼新た | 持田 岡本千寿子 | 補聴器に風の饒舌花すすき |
| 西新町 青木 泰山 | 下中条 飯塚よね子 | 激戦の熱さめやらぬ初秋かな |
| 虚子住みし小諸を巡る秋の旅 | 持田 園部 貞雄 | 向日葵の迷路に帽子見えかくれ |
| 蛸の声に急かさる夕仕度 | 忍 大澤 由子 | 平成の最後の夏を惜しみけり |
| 持田 荻原 義久 | 城西 鈴木 正夫 | 藤原町 小川千代子 |
| 平成のをはり告げなむ虫の声 | 足袋蔵のしじまに響く祭笛 | 金婚や数多の試練乗り越えて |
| 城西 榊原しずか | 彼岸花妻と二人で子を偲ぶ | 蓮タワー過疎に展げるナスカの絵 |
| 佐間 田中 晋 | 持田 二瓶 弘子 | 朝顔の鉢預かりて気遣いぬ |
| 東髪髪さらりと解きて初秋かな | | (三沢 一水 監修) |

※このコーナーで紹介する会社を募集しています。
特色ある業務を行っている会社の情報を広報広聴課広報広聴担当(内線318)までお寄せください。